



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月13日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東
 コード番号 2150 URL http://www.carenet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 勝博
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 一政 利郎 TEL 03-5214-5800
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	2,049	5.2	316	△1.3	291	△8.9	180	△33.4
29年12月期第3四半期	1,949	34.2	320	572.1	320	954.8	270	973.0

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 211百万円 (△21.7%) 29年12月期第3四半期 270百万円 (834.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	16.70	—
29年12月期第3四半期	24.99	—

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	2,625	1,999	76.2	186.66
29年12月期	2,778	1,904	68.5	176.57

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 1,999百万円 29年12月期 1,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年12月期	—	0.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	5.1	450	10.3	442	8.5	295	△36.4	27.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期3Q	11,048,000株	29年12月期	11,048,000株
② 期末自己株式数	30年12月期3Q	334,547株	29年12月期	263,298株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期3Q	10,778,377株	29年12月期3Q	10,818,077株

(注) 当社は平成29年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や民間企業の設備投資などの国内需要も持ち直しており、景気は緩やかな回復基調で推移しておりますが、アメリカの政策不安の影響、北朝鮮や中東における地政学的リスクの高まりなど、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客が属する製薬業界においては、大型薬剤の特許切れや薬価制度の変更、ジェネリック医薬品の使用促進などに直面し、製薬企業の営業環境は、厳しい状況が続いております。そのため、製薬企業は、新薬の研究開発や営業・マーケティング活動において、さらなる生産性向上を求めています。また上市される新薬の中心が、生活習慣病治療薬からスペシャリティ医薬品に移り変わると予想されるため、製薬企業はスペシャリティ医薬品に合った新たなプロモーション方法を必要としております。

こうしたニーズに対応するサービスを提供するなか、当第3四半期連結累計期間においては、売上高2,049百万円(前年同四半期比5.2%増)、売上総利益1,265百万円(前年同四半期比7.9%増)となりました。一方で、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益316百万円(前年同四半期比1.3%減)、経常利益291百万円(前年同四半期比8.9%減)となりました。加えて、税務上の繰越欠損金の解消に伴う法人税、住民税及び事業税の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は180百万円(前年同四半期比33.4%減)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 医薬営業支援サービス

当サービスにおいては、既存サービスの販売体制強化などの取り組みを進めるなか、医薬営業支援サービスの売上高は1,757百万円(前年同四半期比7.1%増)、営業利益は734百万円(前年同四半期比18.1%増)となりました。

② 医療コンテンツサービス

当サービスにおいては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」及び「その他」の売上高は122百万円(前年同四半期比15.5%減)、医療教育動画サービス「CareNetTV」の売上高は170百万円(前年同四半期比4.4%増)となりました。

この結果、医療コンテンツサービスの売上高は292百万円(前年同四半期比4.9%減)、営業利益は102百万円(前年同四半期比14.8%減)となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム(CareNet.com)」においては、医師会員獲得および維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第3四半期連結会計期間末の医師会員数は14万3千人(前年同四半期比4.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ152百万円減少の2,625百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ364百万円減少の2,187百万円となりました。これは主に、現金及び預金217百万円の減少、受取手形及び売掛金147百万円の減少であります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ211百万円増加の438百万円となりました。これは主に、投資その他資産219百万円の増加によるものであります。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ248百万円減少の625百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ252百万円減少の606百万円となりました。これは主に、買掛金35百万円の減少、前受金96百万円の減少、役員賞与引当金51百万円の減少、ポイント引当金33百万円の増加であります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ4百万円増加の18百万円となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ95百万円増加の1,999百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の業績予想においては、概ね予想通りに推移しており、平成30年2月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,800,485	1,582,932
受取手形及び売掛金	485,810	338,124
たな卸資産	26,763	25,980
前払費用	24,834	63,895
繰延税金資産	123,060	131,182
その他	91,009	45,169
流動資産合計	2,551,964	2,187,285
固定資産		
有形固定資産	11,214	18,512
無形固定資産	59,113	43,950
投資その他の資産	156,065	375,683
固定資産合計	226,393	438,146
資産合計	2,778,358	2,625,431
負債の部		
流動負債		
買掛金	54,403	18,562
未払法人税等	69,297	94,988
前受金	106,432	9,991
役員賞与引当金	65,000	13,215
ポイント引当金	306,507	340,056
その他	257,787	129,861
流動負債合計	859,428	606,675
固定負債		
繰延税金負債	—	4,086
資産除去債務	14,693	14,856
固定負債合計	14,693	18,942
負債合計	874,121	625,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	627,045	627,045
資本剰余金	509,682	551,182
利益剰余金	874,331	989,641
自己株式	△103,701	△196,515
株主資本合計	1,907,358	1,971,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,478	33,239
為替換算調整勘定	△4,600	△4,780
その他の包括利益累計額合計	△3,122	28,458
純資産合計	1,904,236	1,999,813
負債純資産合計	2,778,358	2,625,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	1,949,374	2,049,939
売上原価	776,247	784,528
売上総利益	1,173,126	1,265,411
販売費及び一般管理費	852,771	949,105
営業利益	320,355	316,306
営業外収益		
受取利息	259	432
受取手数料	3,284	3,000
受取補償金	3,567	—
雑収入	2,286	3,228
営業外収益合計	9,398	6,661
営業外費用		
支払利息	1,096	77
為替差損	4,397	121
貸倒引当金繰入額	—	30,124
支払補償費	3,667	—
雑損失	576	950
営業外費用合計	9,738	31,273
経常利益	320,015	291,693
税金等調整前四半期純利益	320,015	291,693
法人税、住民税及び事業税	49,635	124,749
法人税等調整額	38	△13,074
法人税等合計	49,673	111,674
四半期純利益	270,341	180,018
親会社株主に帰属する四半期純利益	270,341	180,018

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	270,341	180,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	122	31,760
為替換算調整勘定	△367	△180
その他の包括利益合計	△244	31,580
四半期包括利益	270,097	211,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,097	211,599

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	1,641,871	307,502	1,949,374	—	1,949,374
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,641,871	307,502	1,949,374	—	1,949,374
セグメント利益	621,560	120,534	742,094	△421,739	320,355

(注) 1. セグメント利益の調整額△421,739千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	1,757,654	292,285	2,049,939	—	2,049,939
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,757,654	292,285	2,049,939	—	2,049,939
セグメント利益	734,300	102,688	836,988	△520,682	316,306

(注) 1. セグメント利益の調整額△520,682千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。